



個人面談ありがとうございました

面談では家庭での子どもたちの様子についてお話をうかがい、自分の価値観を持ちつつある大人の面と、先の見通しを持つ力や物事を広くとらえるにはまだまだ経験と学びが必要な子どもの面と、両面を併せ持つ“嵐の時代”思春期にさしかかっている子供達だと改めて感じました。社会的に適切な言葉や行動とは何か、本当の意味での思いやりや気遣い、協力とは何か、生活の中で守らなくてはいけないルールと、自分で判断して良いルールはどう判断するか、など複雑な問いが今後必要になってきそうです。一つ一つ丁寧に子どもの思いや願いをしっかりととらえると共に、社会的常識や社会通念を伝えていきます。

ただ、生活習慣に関して、あるご家庭では問題視していても、別のご家庭では特に問題となっていないこともあり、そういった学校外でご家庭の判断で行われているであろうことについては、教室での指導の射程を超えているものもあります。様々な特性や、価値観、生活習慣を持った子供達が、同じ空間で生活していることを踏まえ、この多様な社会の中で、周囲を気遣いながら、どのように自分を守り、どのように自分を育てていくのかご家庭でも是非お子さんに話してあげてください。

■冬休みを迎えるにあたって

□SNS管理について

学年LINEというものがあると面談で話題に出たので、子供達に聞いてみたところ、「通知が止まらないから抜けた」「へんな画像が流れてきた」と子供達からも声が聞こえました。中には、遊びで友達の画像を送ったり(Tiktokに画像を上げるのも同様で、盗撮と言われても否定できないという危険まで考えていないのでしょうか)、ウケるだろうと思って思いついたつぶやきを流したりしているケースもあるようです。不特定多数が参加するLINEはメンバーの中に一人でも、“荒し”が出てしまうと、とたんに全体が荒れてくるのはよくあることです。そもそも、SNSはおもちゃではありません。子供達の中にその点について勘違いをしている部分もあるのではないのでしょうか。今後のトラブルを避けるという意味で、お子さんのSNSを定期的を確認し、不必要であったり、荒れているコメントについては、ご家庭でご指導をお願いします。

□金銭管理について

子供達の間で流行っているものにカードゲームがあります。近隣のゲームショップに出入りしている子もおり、中には、価格を調べて売り買いをしているそうです。「子供達だけでお金のやりとり？」と、驚いたのですが、最近では良しとしているご家庭もあるようです。これが続いてしまうと、どんどん金額も頻度もエスカレートしてしまうような、千円、万円の単位になって結局はトラブルとなって、確認したり返金を促したりすることになってしまふような、そんな予感がするのですが、大丈夫でしょうか。冬休みは子供達が高額を持ちがちな季節です。外に持っていく金額や使って良い金額など、お金の使い方について改めてルールを確認してください。

■1月8日(水)の登校について

通常通りの登校です。ランドセルで登校します。

<持ち物>・GIGA端末・上履き・防災頭巾・名前を書いた雑巾1枚

冬休み課題(家庭科・書写・漢字プリント)算数・国語・連絡帳 ・筆記用具

※習字道具も早めに持ってくるとよいと思います。

1月第1週の予定



月	火	水	木	金	土	日
1/6	7	8 B4 冬休み明け朝会	9 B4 登校指導	10 ⑥ 登校指導 給食開始	11	12
			給食なし			

■冬休みの課題について

各教科の学習内容がますます複雑に、濃密になっている5年生です。学校では子供達に力を付けてもらうために家庭学習の課題を出しており、課題にしっかり取り組んでいることを前提に学習指導・評価をしていますし、今後のカリキュラム、教科書内容も出来ていることを前提に作られています。課題は取り組んでも取り組まなくてもどちらでも良いというものではありません。「取り組めたら取り組む」というものはあります)各クラスから出される冬休みの課題をお子さんと一緒に確認し、1月、自信をもって学習を始められるよう声をかけてあげてください。

1, GIGA端末 課題は各クラス異なります。お子さんを通じて課題内容を伝えます。

2, 漢字50問テスト(回答を配布します) 冬休み明けに漢字テストを行います。練習できるよう、テストと解答を印刷したものを子供に渡します。自分で書けるためには、どれくらい練習したらいいのか、お子さんと話し合ってください。

3, 音読 全ての日程に課題は入れてありますが、冬休み期間中はご家庭のご都合に合わせて取り組むようにしてください。日本語も英語も、語学に関しては近道はなく、とにかく時間がかかることは、保護者の皆様は十分ご理解いただけると思います。

4, 家庭科(B4サイズ1枚レポート) 年末の大掃除を課題とします。夏休みのカレーの課題と同じような形式のプリントが出ます。イラストを描いたり、気が付いたことを書き込んだりします。

5, 書き初め(3枚持ち帰り→1枚提出) 学校で練習し、家で清書する形を取ります。習字道具と一緒に、自分が選んだ文字のお手本を持ち帰ります。まるで鉛筆のように固まった筆を学校で何本も2週間ほどかけて洗ったことがありますので、取り組んだ後は、筆を洗うようにしてください。

■冬休みに持ち帰るものについて

①防災頭巾

②GIGA端末+電源コード(学校では、保管ケースに入れる都合上、コードをコンパクトに束ねてあるクラスがあります。1月8日に学校に持ってくる際には、できるだけ元の形に束ねておいてくださると助かります。)

③リコーダー (吹き口を軽くすすいでください)

④鍵盤ハーモニカのホース (吹き口を軽くすすいでください)

⑤国語の教科書

⑥習字道具 (書き初め後は、筆を洗っておくよう声をかけてください)

※その他のものについては各クラスの担任の連絡を参照してください。



■学年別授業参観について 2月19日(水) 各教室

総合的な学習の成果を中心に、各クラスの1年間の取り組みをご覧戴くことを予定しています。お忙しいと思いますが、是非ご足労ください。